

理工学教育における

アクティブラーニング

～米国における物理教育研究～

拓殖大学工学部学習支援センターの岸澤眞一先生をお招きし、理工系、特に物理教育におけるアクティブラーニングに関してご講演いただきます。

岸澤先生はアメリカにおける物理教育研究の成果であるEdward F. Redish著『Teaching Physics with the Physics Suite』の翻訳に携われ、ご自身でも高等学校の物理教育においてアクティブラーニング型の授業を実践されてきました。本セミナーにおいてはアメリカにおける新しい物理教育と岸澤先生の授業実践例についてご紹介いただきます。

近年、主体的な学び、アクティブラーニングの重要性が指摘されています。教職員の皆様には、ぜひ参加いただき、理工学教育におけるアクティブラーニングの方法について考える契機にさせていただければと思います。

講師紹介



岸澤 眞一 先生

（拓殖大学 工学部学習支援センター）

1983年4月 埼玉県立熊谷養護学校教諭

1987年4月 埼玉県立越谷総合技術高等学校教諭

2000年4月 埼玉県立越谷北高校教諭

2011年4月 拓殖大学工学部学習支援センター講師



講演関連書籍

レディッシュ著

「科学をどう教えるか」

丸善書店 共訳

日時

2013年2月13日(水) 15:00～16:30

会場

帝京大学宇都宮キャンパス
本部棟2号館101教室

講師

岸澤 眞一 先生
（拓殖大学 工学部学習支援センター）

プログラム

- 14:30～ 開場
- 15:00～ 開会挨拶（帝京大学理工学部長 増井浩昭）
- 15:05～ 講演
「理工学教育におけるアクティブラーニング」（岸澤眞一先生）
- 16:30 セミナー終了予定
- 18:00～ 懇親会

懇親会

セミナー当日の18:00から、岸澤先生との懇親会を予定しております。ぜひご参加下さい。
場所 宇都宮駅周辺、会費 5000円前後

申込期限

セミナー参加申込 2月8日(金)
懇親会参加申込 1月30日(水)

※会場確保の都合上、懇親会は申込期限が早くなっております。ご注意ください。

お申し込み・お問い合わせ先

帝京大学ラーニングテクノロジー開発室
〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台1-1
TEL 028-627-7243 (直通)
メール LT-Support@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

帝京大学 宇都宮キャンパスへのアクセス

- JR「宇都宮駅」下車、関東バス5番のりば：豊郷台・帝京大学行、ニュー富士見行、宇都宮美術館行20分、「帝京大学」下車
- 東武宇都宮線「東武宇都宮駅」下車、関東バス/JR宇都宮駅乗り換え25分、「帝京大学」下車
- 東北自動車道「宇都宮I.C.」より車で10分

地図はこちら

